



〒915-0823
福井県越前市本町10-2
親縁山 大寶寺
TEL/FAX (0778)22-1682

新盆墓参り

7-13

ご先祖をお迎えする恒例の盆の時期がやって参りました。7月13日には旧市内の方々を対象に墓参りをつとめますので、お参りください。

※ 燈籠はお寺の縁側に出しておきますので、お持ち下さい。

平成三十年

総墓参り御案内

八月十日(金)

- 布施餓鬼法要 本堂にて
午前九時半頃から正午まで
- お斎(昼食) 庫裡にて
十一時半〜一時頃まで
- 布施餓鬼法要 本堂にて
午後一時半〜三時まで
- お斎(昼食)は庫裡にて提供いたします。

総墓参り

8-10

8月10日には大寶寺の本堂において「総墓参り」を勤めます。総墓参りはお盆を迎えるにあたり、年に一度、大寶寺の檀信徒の皆さまにお寺にお参りいただき、ご先祖をしのんでいただくという法要です。

総墓参りでは施餓鬼(せがき)回向を勤め、ご先祖の供養をいたします。一席二万円で、ご先祖の回向をうけたまわります。新亡(一年以内)に亡くなられたご先祖、年回忌を迎えられるご先祖、また、普段ご供養ができないご先祖など、別紙の施餓鬼回向申込用紙に必要事項を記入の上お申し込み下さい。

※ 遠方にお住まいの方や、当日、お寺にお参りできない方のご供養も受けたい場合があります。その場合にはお寺の方でお供えなど準備いたします。

新盆日程

- 7月 13日 お墓参り
- 14日 武生市内外棚経
- 15日 鯖江・福井・坂井地区棚経

旧盆日程

- 8月 10日 総墓参り
- 12日 湯尾・具谷地区棚経
- 13日 燈・南条・森行地区棚経

施餓鬼供養のご案内

一席 20,000 円

餓鬼(がき)は餓鬼道に落ち、常に飢えと喉の乾きに苦しんでいます。施餓鬼ではご先祖と共に、餓鬼を供養します。ご先祖の追福とともに、施主も大きな功德を積むことができます。施餓鬼は主にお盆、お葬儀のさいにお勤めします。

総墓参りでは新亡、年忌のご先祖など、ひろくご先祖のご供養をいたします。当日、帳場で申し込むこともできますが、準備の都合上、別紙の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、あらかじめ寺にお申し込みいただければ幸いです。なお、一席にて複数の霊位のご供養をしていただくこともできます。

ご回向の際には、お菓子などをお供えください。お供物は持ち帰っていただいても構いませんが、おやつクラブを通して恵まれない子どもたちにお届けすることもできます。

【問い合わせ】 〒915-0823 越前市本町10-2 大寶寺
Tel (0778)22-1682 住職携帯 09097627745



- 8月 14日 中居・粟田部・北村・村国・八幡地区棚経
- 15日 五郎丸・上鯖江・舟津棚経
- 16日 檜津地区棚経
- 17日 午後、浄土寺施餓鬼会法要



総墓参り用 お花販売のご案内

午前8時より 11時頃まで

8月10日(金)

総墓参りに境内でお墓参り用のお花を販売します。ぜひ、ご利用下さい。

問い合わせはふるーれTに
〒915-0825
福井県越前市南 1-1-17
TEL/0778-21-0005
FAX/0778-22-0897
営業時間 / 9:00 ~ 18:00
定休日 / 日曜・祭日



みずとうば 水塔婆のご案内

8月10日の総墓参りでは、水吹き地藏の隣の総墓に水塔婆を供えて、ご先祖のご供養をします。本堂に入って左手の厨子(ずし)の前に水塔婆が準備してあります。賽銭箱に300円を納めて、水塔婆をお持ちになり総墓に供えて下さい。

塔婆はインドのストゥーパ(stupa)ということばを漢字で表したもので、元はお釈迦様の遺骨を納めた塔のことでした。塔婆の形は下から地・水・火・風・空という仏教の世界観を表しています。

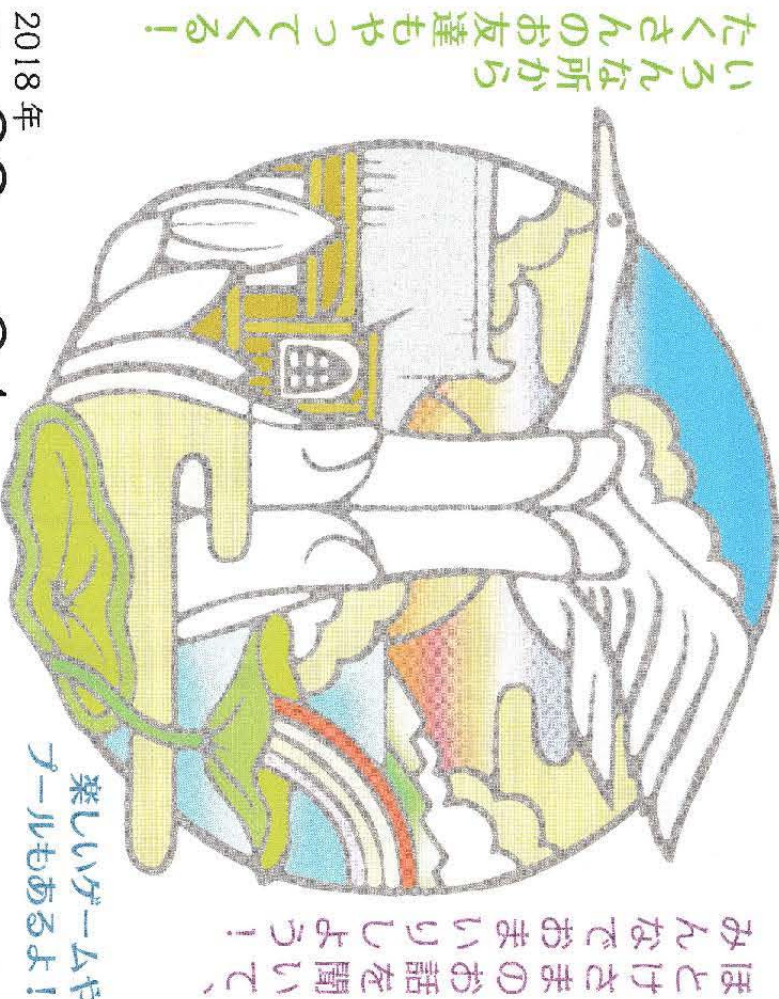
先祖代々 追善菩提

第48回
浄宗

子供の集い 一泊二日の

・ともいき夕日のつどい・ 大冒険!

夏休みの思い出に、お寺に行ってみよう!



2018年
7月23日(月) 24日(火)

西福寺

- 対象：小学生児童（およびその保護者）
 - 参加費：2000円（兄弟姉妹は二人目から1000円）
※お開きの保険含む。当日受付にて頂きます。
 - 締切：7月15日・問合せ先 育里 090-9765-8238
- 会場：〒914-0824 福井県敦賀市原1-3-7
- 主催：福井教区浄土宗青年会・福井教区児童教化連 後援：浄土宗・浄土宗北陸教化センター・福井教区・福井教区教化団

※ お寺に申込用紙があります。関心のある方は気軽に問い合わせください。
 【連絡先】 〒915-0823 親縁山大賣寺 ☎ 0778-22-1682 住職携帯 09097627745
 e-mail: info31@daihoji.com

トピックス

永代経法要・大神楽奉納

6 / 24

梅雨時期にしては、珍しく湿度も低く過ごしやすい好転に恵まれ、大勢の参拝を得て、恒例の永代経法要が本堂にて営まれました。

午後2時から伊勢大神楽が奉納されました。こちらも、本堂の向拝や外縁、また境内地に二百名を超える大勢の観客で賑わいました。お神楽の一座の皆さんも普段より張り切っているようでした。奉納の後の獅子に頭を噛んでもらうという風景もすっかりおなじみになりました。



北陸地方檀信徒研修会

6 / 28・29

見出しの研修会が県下の浄土宗の檀信徒、また、北陸四県の僧侶総勢百名余りの参加を得て、盛大に催されました。28日の午後は京都市右京区嵯峨の正覚寺の副住職であるとともにジャーナリストとして活躍中の鶴飼秀徳氏を迎え、「お寺が直面する現状とあるべき姿」、「靈魂のゆくえ」という題で講演をしていただき、これからの寺院のあり方に貴重な手がかりを提示していただきました。その後、福井教区吉水講の皆さんに御詠歌の奉納をしていただきました。スライドを用いたり、寸劇を行ったりして、お釈迦さまと法然上人の生涯、またそのみ教えをわかりやすく紹介していただきました。



二日目は総本山知恩院からおてつき運動本部長の堀田定俊上人をお迎え、「おてつき運動推進大会」が催されました。

お礼

お寺おやつクラブにたくさんのお菓子などをいただきました。ありがとうございました。いただいた物品は越前市の「こども食堂」に提供させていただきます。今後ともよろしくお願ひします。

